

指導普及

1 養殖指導

県内の養殖業者に対し巡回指導を行うと共に、随時魚病診断及び治療、水質環境調査、養殖技術情報伝達等を行った。

(1) 養殖業者指導

マス類養殖業者 30 経営体、アユ養殖業者 3 経営体、ニシキゴイ養殖業者 5 経営体、その他魚類養殖業者 2 経営体を巡回し、飼育環境を点検すると共に養殖技術に関する指導を行った。

(2) ビブリオ病ワクチンの使用に関する指導

ビブリオ病ワクチンの使用に際し、業者からの申請に基づきその都度現地調査及び魚病検査を行って使用指導書を発行した。令和 2 年度の使用指導書の発行は 7 件であった。

魚種	指導書発行件数	使用業者数	使用量
ニジマス	7 件	3 経営体	138L

(3) 水産用抗菌剤の使用に関する指導

水産用抗菌剤の使用に際し、業者からの申請に基づき使用指導書を発行した。令和 2 年度の使用指導書の発行は 4 件、使用業者数は 4 経営体であった。魚種はニジマス、ヤマメ、アマゴ、イワナであった。

(4) KHV 病対策

○ KHV 病発生状況

令和 2 年度は 3 件の発生があった。内訳は個人池 1、釣り堀 1、天然河川湖沼 1 だった。

○ KHV 保菌検査

当所産マゴイ 60 検体について、農林水産省が示した特定疾病ガイドラインに準拠し、PCR 法を用いて一次診断を行った。その結果、すべての検体が KHV 陰性と診断された。

(5) 輸出錦鯉衛生証明の発行

山梨県輸出錦鯉衛生証明事務取扱要領に基づく、輸出衛生証明書発行ガイドラインのリスト

登載養殖場は 5 経営体で、これらの養殖場に対して次のとおり衛生証明書を発行した。

令和 2 年度の輸出錦鯉衛生証明書発行状況

国名	件数
アメリカ	2
イギリス	6
デンマーク	1
マレーシア	5
シンガポール	1
ロシア	1
タイ	3
ヴェトナム	1
8か国	20

(6) 魚病診断件数

令和2年1月から12月に当所に持ち込まれた検体および現地で採取した検体について、魚病診断を行った結果は次のとおりである。

	ニ ジ マ ス	ヤ マ メ	ア マ ゴ	イ ワ ナ	ヒ メ マ ス	富 士 の 介	ア ユ	コ イ	合 計
● 単独感染									
(ウイルス性疾病)									
1 伝染性造血器壊死症 (IHN)	2					1			3
2 コイヘルペスウイルス病 (KHVD)								3	3
3 サケ科魚ヘルペスウイルス病 (OMVD)									0
4 異型細胞性鰓病 (ACGD)							1		1
(細菌性疾病)									
5 せつそう病				1					1
6 ビブリオ病									0
7 細菌性鰓病	2	2							4
8 細菌性腎臓病 (BKD)									0
9 冷水病	1			2			2		5
10 運動性エロモナス症									0
11 レンサ球菌症	4								4
12 カラムナリス症									0
13 穴あき病									0
14 細菌性白雲症									0
15 エドワジエラ・イクタルリ感染症									0
16 滑走細菌症									0
(真菌症)									
17 イクチオホヌス症	1								1
18 胃鼓張症									0
19 内臓真菌症									0
20 水カビ病				1					1
(寄生虫症)									
21 キロドネラ症				1					1
22 白点病									0
23 ギロダクチルス症									0
24 ダクチロギルス症									0
25 トリコディナ症				1					1
26 グルゲア症									0
27 チョウ症									0
28 テトラオックス症									0
29 腸管鞭毛虫症									0
30 イクチオボド症									0
31 エピスチリス症									0
(水質異常)									
32 ガス病					1				1
● 混合感染									
1+5			1						1
1+5+9		1							1
1+6		1							1
1+6+20		1							1
1+6+22+28		1							1
1+6+23	1								1
1+8+9		1							1
1+9	2		2			1			5
1+9+22+23		1							1
1+11	1								1
1+20	1								1
1+23	1								1
3+9+23	1								1
5+23		2							2
9+11						1			1
9+29	1								1
9+20+23		1							1
不明									0
合計	18	11	3	6	1	3	3	3	48

2 増殖指導

河川湖沼の漁協等に対して増殖に関する指導を行うとともに、随時環境調査や増殖技術情報の伝達を行った。

(1) 漁協指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月7日	峡東漁協(4)	コクチバス対策協議会	大浜, 谷沢
4月13日	山梨県漁連・峡北漁協(3)	カワウ除去対策について	加地
5月13日	山中湖漁協(3)	ワカサギの増殖方法について	青柳
5月25日	山梨県漁連・富士川漁協(3)	カワウ除去対策について	加地
6月2日	山梨中央漁協(2)	アユの増殖方法について	大浜, 芦澤
6月6日	中央水産研究所・峡東漁協(4)	溪流魚資源量調査	谷沢
6月8日	富士川漁協(2)	アユの増殖方法について	大浜, 芦澤
8月11日	富士川漁協(3)	アユの増殖方法について	大浜, 芦澤, 谷沢
9月23日	河口湖漁協(3)	ワカサギの増殖方法について	大浜, 青柳, 加地
10月7日	峡東漁協(10)	溪流魚人工産卵河川の造成	青柳
10月19日	本栖湖漁協(2)	ヒメマス増殖方法について	青柳, 加地
11月5日	山中湖・河口湖・西湖・精進湖・本栖湖漁協(7)	ワカサギ放流種苗協議会	大浜, 望月, 青柳
11月6日	山梨県漁連, アユ増殖漁協(20)	アユ漁業対策会議	望月, 加地, 芦澤
12月15日	山梨県漁連・西湖漁協(3)	カワウ除去対策について	加地
12月17日	山梨県漁連・河口湖漁協(3)	カワウ除去対策について	加地

(2) 関係機関指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月3日～ 8月19日 (18回)	山梨県漁連(延べ36)	カワウ繁殖抑制指導	加地
5月20日	甲府河川国道事務所(4)	河川水辺の国勢調査ヒアリング	大浜, 青柳, 加地
5月21日～ 10月16日 (20回)	山梨県漁連(延べ40)	コクチバス駆除手法指導	谷沢
6月16日	富士川砂防事務所・甲斐駒清流懇話会(8)	人工産卵河川の修復について	青柳, 加地
6月29日	富士川砂防事務所(2)	河川改修打ち合わせ	大浜
7月7日	治水課(10)	河口湖環境整備検討協議会	大浜
7月27日	富士河口湖町(3)	クニマス保全について	大浜, 青柳, 加地
8月5日	峡東建設事務所(2)	透過型堰堤について	大浜, 青柳, 加地
8月27日	峡南建設事務所(1)	芦川の河川改修とスナヤツメの生息環境について	青柳, 加地
10月8日	甲府河川国道事務所(3)	富士川水系河川整備計画フォローアップ委員会	大浜
11月16日	甲府河川国道事務所(3)	富士川水系河川整備計画フォローアップ委員会	大浜
12月2日	山梨県立大学(50)	河川環境・内水面漁業に関する講義(山梨学Ⅱ)	大浜
12月3日	甲府河川国道事務所(3)	富士川水系河川整備計画フォローアップ委員会	大浜
12月7日	中央水産研究所(2)	県内漁場の視察	大浜, 谷沢
1月9日	富士山科学研究所(20)	富士山ガイドスキルアップセミナー	青柳, 加地
1月21日	甲府河川国道事務所(3)	水生生物の生息環境について	大浜
3月1日	富士川砂防事務所(2)	魚道視察	大浜, 加地, 谷沢

3月3日	富士河口湖町・西湖漁協 (7)	クニマス保全について	大浜, 望月, 青柳, 加地
3月15日	甲府河川国道事務所 (3)	河川水辺の国勢調査ヒアリング	大浜, 青柳, 加地

3 普及

(1) 講習会の開催

- 例年開催している養殖技術講習会及び増殖技術講習会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(2) 水産技術センター便りの発行

県内水産関係者向けに、山梨県水産技術センター便り No. 69,70 を発行した。

(3) 行事等への協力

- 12月2日 県立大学「山梨学Ⅱ」講義 (大浜)
- 10月20日 富士の介フェア メディアツアー (三浦)
- 11月20日 山梨大学「山梨地域課題特論」講義 (三浦)
- 2月5日 総研研研究員研修 講演 (三浦)

(4) 新聞雑誌への掲載等

月 日	新聞雑誌名	内 容
4月7日	山梨日日新聞	アユ釣り解禁へ 稚魚出荷始まる 水産技術センター
4月7日	毎日新聞	アユの稚魚初出荷 各漁協が河川放流
4月7日	読売新聞	元気いっぱいアユ出荷 甲斐
4月19日	山梨日日新聞	琴川ダムバス釣り禁止 県管理委繁殖拡大抑止へ
4月29日	山梨日日新聞	養殖業向け電話窓口開設 レジャー、観賞魚対象
6月23日	読売新聞	県開発サーモン「富士の介」上り調子
7月21日	山梨日日新聞	丹波山 アユ名産地に
7月29日	山梨日日新聞	山中湖でコイヘルペス
7月29日	読売新聞	山中湖でコイヘルペス
10月9日	山梨日日新聞	県内でコイヘルペス 釣り堀死んだコイ4匹陽性
11月2日	Hanako.toko (Web 記事)	食欲の秋はく山梨へ！ ブランドサーモン「富士の介」とワインのマリアージュを堪能する旅
11月6日	たびよみ (Web 記事)	新ブランド魚「富士の介」を堪能する
11月10日	日本経済新聞	山梨県、新種ブランド魚でフェア
11月13日	みなと新聞	ニジマスとマスノスケ交配 山梨県水技センター 淡水養魚「富士の介」新特産品に
11月23日	Winart (Web 記事)	山梨の湧水で生まれた山梨発の新種サーモン。 合わせたいのは、もちろん山梨ワイン！
12月1日	ワイン王国	ワインとベストマッチ！「富士の介」誕生の地、山梨県
12月3日	Risvel「トラベル コラム」 (Web 記事)	山梨の名水育ち「富士の介」は、お魚博士もお墨付きのおいしさ！
12月4日	Discover Japan 1月号	山梨県のブランド魚「富士の介」を食べに行こう
12月17日	CREA Travellar (Web 記事)	サーモン嫌いが、いきなりファンに！ 山梨のブランド魚「富士の介」を美食
12月22日	山梨日日新聞	クニマスは今 再発見 10年 養殖技術の確立が急務

1月29日	朝日新聞	クニマス産卵場 捕食の場 保存に危機感 「ウナギ被害」 県研究員が報告
1月31日	読売新聞	「富士の介」名産魚へ一丸 県水産技術センター主任研究員 三浦正之さん
1月25日	月刊釣り人 1月号	不定期連載 プロフェッショナルたちの挑戦 サカナにやさしい水辺の未来
2月22日	山梨日日新聞	データでみる山梨の農業 14内水面漁業 ニジマス養殖全国3位
3月25日	かいスポーツ プレス	スポめし! 山梨県の新たなブランド魚「富士の介」

(5) 視察及び見学

○ 本所関係

月 日	内 容	受入人数
7月27日	技術分野教員研修	5名

○ 支所関係

月 日	内 容	受入人数
9月29日	北海道立水産試験場視察	2名
10月14日	甲府市立湯田小学校校外学習	29名
10月27日	甲府中央魚市(株)視察	2名
11月5日	日本獣医生命科学大学水族医学研究室見学	3名
12月2日	明治大学生命科学科視察	4名
12月7日	インターンシップ (日本大学3年生, 18日まで)	2名
12月10日	東海大学採卵実習	20名

(6) クニマスの貸出実績(尾)

実績なし